

冬期における被害の防止に努めましょう

□ 家の中で安全に過ごすために

- ◎ 気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは、外出を避けましょう。
- ◎ 日ごろから停電に備え、懐中電灯・携帯ラジオ・防寒具・ポータブルストーブ・灯油・非常食・飲料水などを準備しておきましょう。

□ 家の中で安全に過ごすために

- ◎ 万一に備えて、携帯電話を忘れずに所持！
- ◎ 車が立ち往生する可能性があるので、防寒着・長靴・手袋・スコップ・けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かけましょう。また、万一に備えて飲料水や非常食も用意しておくとう安心です。
- ◎ 運転していて、地吹雪などにより危険を感じたら、無理をせずに道の駅やコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどで、天気のリバを待ちましょう。
- ◎ 大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生した時は、JAFなどのロードサービスや近くの人家などに必ず救助を依頼してください。また、ハザードランプの点灯や停止表示板を置くなど、車が目立つようにしてください。
- ◎ 避難できる場所や近くに人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡して、車の中で救助に備えてください。
- ◎ 車が雪に埋まったときは、エンジンを切りましょう。マフラーが雪に埋まると排気ガスが社内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。防寒などでやむを得ずエンジンをかけるときは窓を開けて喚起し、こまめにマフラーまわりを除雪してください。

□ 除雪を行うときに気をつけること

- ◎ 屋根の雪下ろしをするときは
 - ・ 複数で行う : 梯子を支える。安全を確認する。万一の場合は、救助を！
やむを得ず一人で行う場合は、家族や近所の人に声をかけて！
 - ・ 滑り止め : 靴や梯子に滑り止めをつける等の工夫を！
 - ・ 周囲を確認する : 屋根の下を通行する人や子供に注意を！
- ◎ 除雪機を使用するときは
 - ・ 服装に注意 : 機械に巻き込まれないような服装を！
 - ・ 雪が詰まった場合 : 機械トラブルが発生したときは、必ずエンジンを停止！
 - ・ 周囲を確認 : 通行人や子供等に注意を！
- ◎ その他の注意事項
 - ・ 屋根の雪に注意 : 屋根の下を通るときは、『雪』や『つらら』に注意を！
 - ・ 除雪時の健康に注意 : 無理に除雪作業は行わない。除雪作業で汗をかいたら着替えを！
 - ・ 気象情報に注意 : 暴風雪警報や大雪警報が発表されたら、外出は控える。